

港区道等のいちょうの移植検討のための調査（2026 年 2 月）について

秩父宮ラグビー場の東側に所在する港区道等のいちょう 19 本については、環境影響評価書にお示ししましたとおり、詳細調査等を行った上での移植を検討することとしております。2025 年 2 月には、先行していちょう 2 本に対し、移植検討のための調査（以下、「先行調査」）を実施いたしました。この度、先行調査の結果を踏まえ、残る 17 本に対しても以下のとおり移植検討のための調査（以下、「今回調査」）を実施いたしますのでお知らせいたします。

なお、先行調査および今回調査の結果の概要については、東京都環境影響評価審議会において報告を行うとともに、公式ウェブサイト等を通じて公表する予定です。

1. 調査概要

先行調査においては、樹木医等専門家の立会いのもと、根や土壌の現況を確認した上で樹木周囲の一部の根回しと樹勢助長措置を試験的に実施いたしました。その後 1 年間にわたり、維持管理と継続調査により根回しや樹勢助長措置の効果を検証した結果、2025 年 12 月の経過観察にて、根回しした箇所に想定通り発根していることが確認され、同様の生育環境にある港区道内の 18 本については移植後も生育可能と考えられます。なお、明治神宮敷地内の 1 本については、生育環境が異なるため、移植方法等を継続検討いたします。

今回残る 17 本（港区道内 16 本+明治神宮敷地内 1 本）に対しても、樹木医等専門家の立会いのもと、現況調査と最適な樹勢助長措置を実施し、全 19 本を対象に維持管理と継続調査を行います。2 本の先行調査の結果に基づき、現時点で港区道内 18 本のいちょうの移植は可能と考えられますが、今回調査での経過観察等の結果を踏まえて全 19 本の移植を検討いたします。

【移植検討のための調査の流れ】

	港区道内2本 (先行調査対象)	港区道内16本 (今回調査対象)	明治神宮敷地内1本 (今回調査対象)
2025年2月	根や土壌の現況確認 樹木周囲一部の根回し 現況調査 (外観診断、デンドロメーターによる幹周計測) 樹勢助長措置 (良質土客土、稲わらマルチ、ヘデラ除去、 灌水、水圧式土壌改良等)		
2025年3月～	維持管理・継続調査 (発根調査、外観診断、デンドロメーターによる 幹周変化の比較等)		
2026年2月	維持管理・継続調査 (外観診断、デンドロメーターによる 幹周変化の比較等)	現況調査 (外観診断) 樹勢助長措置 (良質土客土、稲わらマルチ、ヘデラ除去、 灌水、水圧式土壌改良等)	現況調査 (外観診断) 樹勢助長措置 (灌水)
2026年3月～	維持管理・継続調査 (外観診断、デンドロメーターによる 幹周変化の比較等)	維持管理・継続調査 (外観診断、葉緑素計調査等)	維持管理・継続調査 (外観診断、葉緑素計調査等)

※調査の結果等に応じて、変更の可能性がございます。

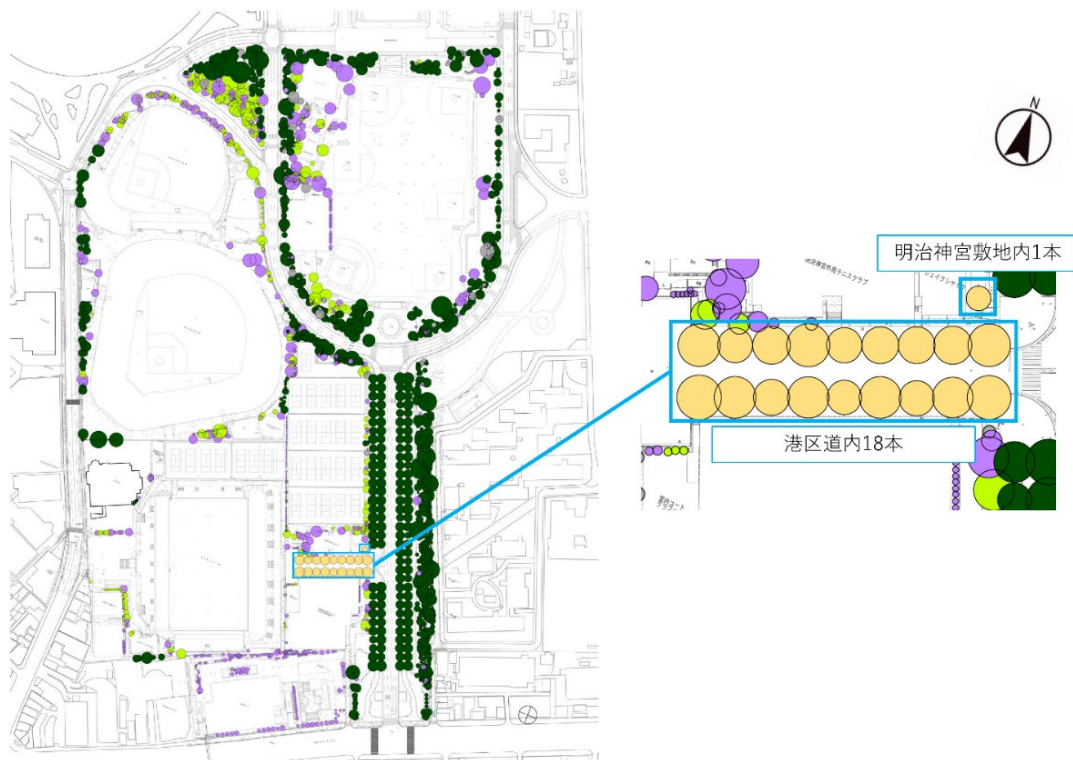


図 1. 港区道等いちよう位置図

## 2. 調査時期

2026 年 2 月（予定）～

## 3. 調査会社

イビデングリーンテック株式会社

## 4. 調査内容

### (1)調査対象

今回調査は、先行調査対象の 2 本（既存樹木調査データ内：西 22・西 15）を除く 17 本を対象といたします。

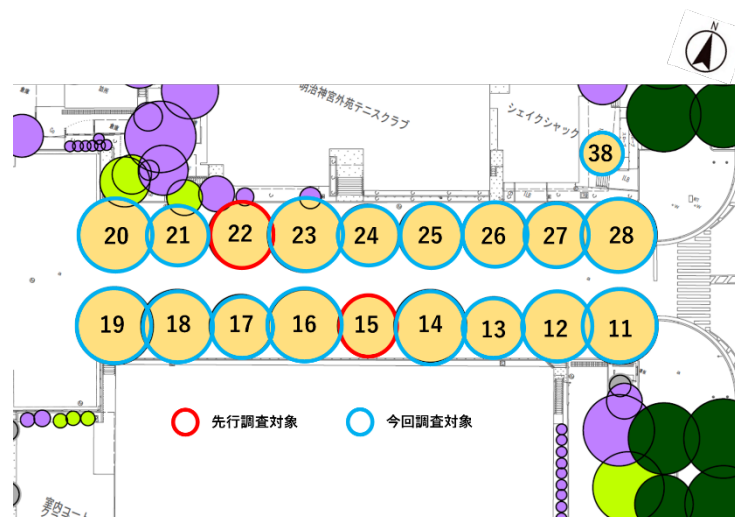


図 2. 調査対象位置図

## (2)調査方法・措置

### ①現況調査

外観診断を実施いたします。

### ②樹勢助長措置

#### ・港区道内 16 本

港区道内の 16 本については、歩道側の舗装部と砕石部を撤去し、良質の土壌と入れ替え、いちょうの根系にとって良好な土壌環境へ改善します。また、緑地帯のヘデラ類を除去し、水分競合の対策を行うとともに、水圧式土壌改良の実施、稲わらマルチの敷設、灌水設備の設置を行い、乾燥防止および適正な水分供給を図ります。調査範囲については、先行調査を実施した 2 本と同程度（6.0 m×2.6 m）を基本とした上で、交通・安全等を考慮し、通行支障となる箇所は除いて作業を実施いたします。

#### ・明治神宮敷地内 1 本

明治神宮敷地内の 1 本については港区道内の 16 本と生育環境が異なり、いちょう並木沿道店舗内に植えられており、かつ当該店舗のデッキ内部分に根が存在するため、デッキ内に灌水設備を設置し、水分供給による乾燥防止対策を行います。

### ③維持管理・継続調査

②の効果を検証するため、外観診断、葉緑素計調査等を実施いたします。

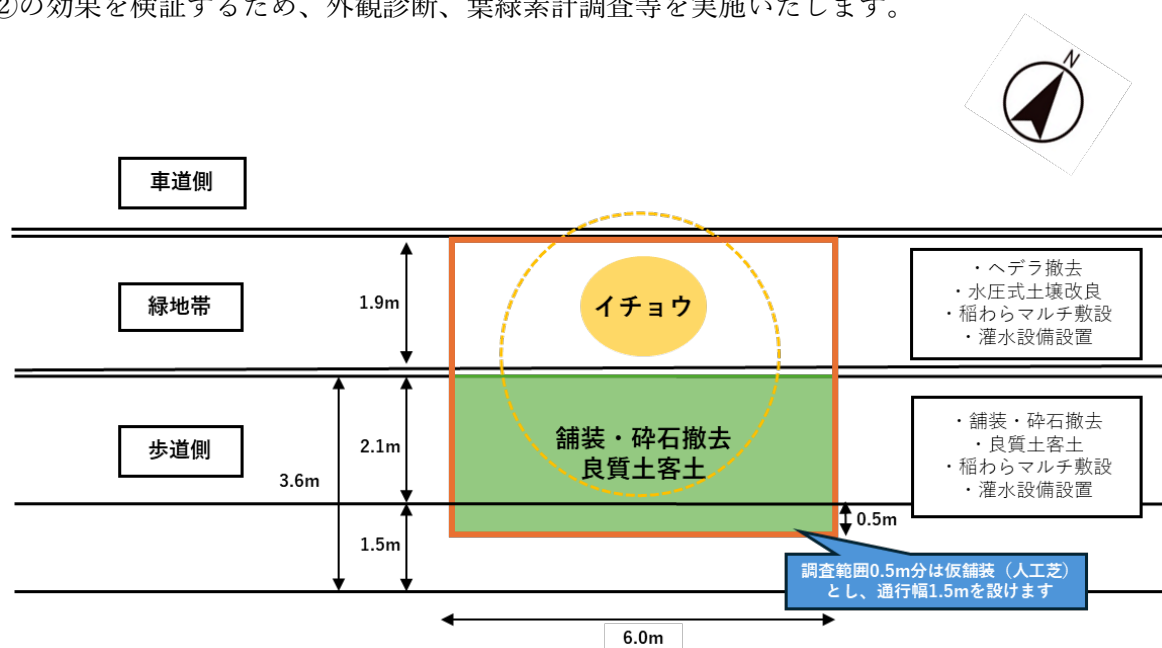


図 3. 樹勢助長措置の基本範囲図（港区道内 16 本）

## 5. その他

本調査に関するお問合せは、神宮外苑地区まちづくり準備室（TEL: 03-6695-0539）まで、お願いいたします。現地では調査作業の安全管理を優先し、事業者による許可のない見学および現地における直接のお問合せに関する対応はいたしかねますのでご了承ください。

以上